

# 名古屋市

## 名古屋市における精神障害者にも対応した 地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み

名古屋市では・・・

平成26年度より愛知県との共同による地域移行・地域定着支援推進のための人材育成を目的とした研修を実施。さらに、平成27年度はモデル区を選定し「医療と福祉」の連携推進のための話し合いの場の創設の検討、現状の地域課題の抽出を行う。平成28年度はモデル区が中心となり精神科病院において、地域移行に関する研修会が開催された。

## 1 県又は政令市の基礎情報

### 名古屋市



#### 取組内容

##### 【人材育成の取り組み】

- ・平成26年度、「顔の見える関係づくり」を目的とし、関係機関を対象に研修を実施
- ・平成27年度はモデル区を選定し、制度理解の促進や、課題の抽出を目的とした研修を実施
- ・平成28年度はモデル区が主体となり精神科病院において地域移行に関する研修を実施

##### 【精神障害者の地域移行の取り組み】

- ・精神障害者家族ピアサポート総合事業
- ・精神障害者ピアサポート活用事業

#### 基本情報

障害保健福祉圏域数 (H29年3月末)	1圏域 (市内8圏域)	
市町村数 (H29年3月末)	16区	
人口 (H29年4月1日現在)	2,303,070人	
精神科病院の数 (H29年3月末)	16病院	
精神科病床数 (H29年3月末)	4,567床	
入院精神障害者数 (H28年6月末)	3か月未満: 845人 (22%)	
	3か月以上1年未満: 605人 (16%)	
	1年以上: 2,443人 (63%)	
退院率 (H28年6月末)	うち65歳未満: 1,266人	
	うち65歳以上: 1,177人	
	入院後3か月時点: 59%	
相談支援事業所数 (H28年3月末)	入院後6か月時点: 83%	
	入院後1年時点: 91%	
	障害者基幹相談支援センター: 16か所	
障害福祉サービスの利用状況 (H29年3月)	一般相談事業所数: 75	
	特定相談事業所数: 155	
保健所 (H29年3月末)	地域移行支援サービス: 13人 (うち精神10人)	
	地域定着支援サービス: 26人 (うち精神7人)	
(自立支援) 協議会の開催頻度 (H28年度)	16カ所	
	986回/年 (各行政区ごとの全体会・部会の開催回数の合計)	
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の有無と数	都道府県	無
	障害保健福祉圏域	無
	市町村	無
精神保健福祉審議会 (H29年3月末)	1回/年、委員数20人	

※H29年3月時点

## 2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

### ピアサポート活用事業

〈従事者要件〉

①名古屋市に住居するもの（入院中の者は除く）

②法第4条の1項に規定する精神障害者

③事業に従事することに同意し、支援事業者との間で契約書等を取り交わしている者

〈事業の委託に関する経費〉

1回あたり2,800円とする。ただし、対象者1人につき、2回を限度とする。

# 名古屋市

本人支援

家族支援

**自立支援給付**  
(地域移行・地域定着支援)

名古屋市精神障害者  
地域移行・地域定着支援事業

家族ピアサポート  
総合事業

対象者の決定

- 精神科病院との連絡調整
- 入院者との面談

退院前の支援

- 家族との調整
- 居住の場の確保
- 院外活動への同行

○ピアサポート活用事業

退院後の支援

- 関係機関との連絡調整
- 定期的な訪問・来所相談
- 夜間・休日の緊急支援 等

家族への支援  
ピア（家族）による

# 名古屋市における地域移行・地域定着支援推進研修概要図

## 目標

各地域において、医療と福祉の関係者が集まり、地域移行について話し合う場をつくり、長期入院者への退院支援を行う。

- ・各地域において相談支援事業等への研修会の実施
- ・保健・医療・福祉の連携推進に関する事項の検討
- ・精神障害者支援に関する普及啓発等の実施

各地域において研修等の実施

精神科病院・基幹相談支援センター・保健所

- ・地域で中核となる人材育成のための研修の実施
- ・地域の地域移行に関する現状及び課題の分析
- ・地域移行支援体制の仕組みづくり
- ・各地域の研修等の支援・助言・情報提供

障害企画課・障害者支援課・精神保健福祉センター

- ・県全体の地域移行支援に関する現状及び課題の分析
- ・地域の事情を踏まえた、地域移行支援体制の整備の在り方の検討
- ・医療と福祉の連携推進に関する事項の検討
- ・研修等における助言・情報提供

愛知県精神障害者地域移行支援検討WG

医療と福祉の連携強化

精神科病院

相談支援事業所

保健所

基幹相談支援センター

## 3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に取り組む市・圏域（例）

関係機関の役割		
市町村ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	検討中
	協議の内容	
	協議の結果としての 成果	
障害保健福祉圏域ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	検討中
	協議の内容	
	協議の結果としての 成果	
都道府県ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場	協議体の名称 設置根拠	検討中
	協議の内容	
	協議の結果としての 成果	

#### 4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

- 平成23年 「精神障害者地域移行・地域定着支援事業」として「精神障害者地域定着支援事業」の人員を強化し、さらに「地域生活体験事業」等（家族ピア相談事業創設）を追加
- 平成24年 地域相談支援の個別給付化により「地域移行・地域定着支援事業」の廃止し、「ピアサポート活用事業」の実施
- 平成25年 「家族ピア相談事業」を、家族会交流事業と合わせて「精神障害者家族ピアサポート総合事業」の実施
- 平成26年 「精神障害者地域移行・地域定着支援推進研修」の実施（県との共催）

## 5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組における強みと課題

### 特徴(強み)

1. 各行政区ごとに自立支援協議会が設置されている
2. 保健・医療・福祉関係者による合同研修会が実施されている
3. 精神障害者ピアサポート活用事業を実施している

### 課題

1. 行政区全てにおいて、地域移行に関する部会が設置されていない
2. 保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置
3. ピアサポーターの養成と活用

## 6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた指標の推移

NO	指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度
①	1年以上の精神科病院在院患者数(人) (各年6月30日現在)	2,579	2,559	2,443
②	各年度 地域移行支援支給決定数(各年度3月末時点)(人)	16(2)	35(16)	42(30)
③	②のうち、退院した者の数(実人数)(人)	—	—	—
④	ピアサポーターの養成者数(実人数)(人)	—	—	—
⑤	④のうち、活動している者の数(実人数)(人)	—	—	—

### 【記入上の留意点】

- ③について ※利用年度の翌年度以降に退院した者については、利用年度に計上して下さい。  
 ※退院後に再入院となった者については、退院した者(1人)として計上して下さい。
- ⑤について ※養成年度以降に、実際の活動を開始した者については、養成年度へ計上して下さい。

※地域移行利用者数の()内は精神障害者の支給決定数。  
 ※各年度中に支給決定があるものの実人数を計上



7 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた  
平成29年度の取組スケジュール

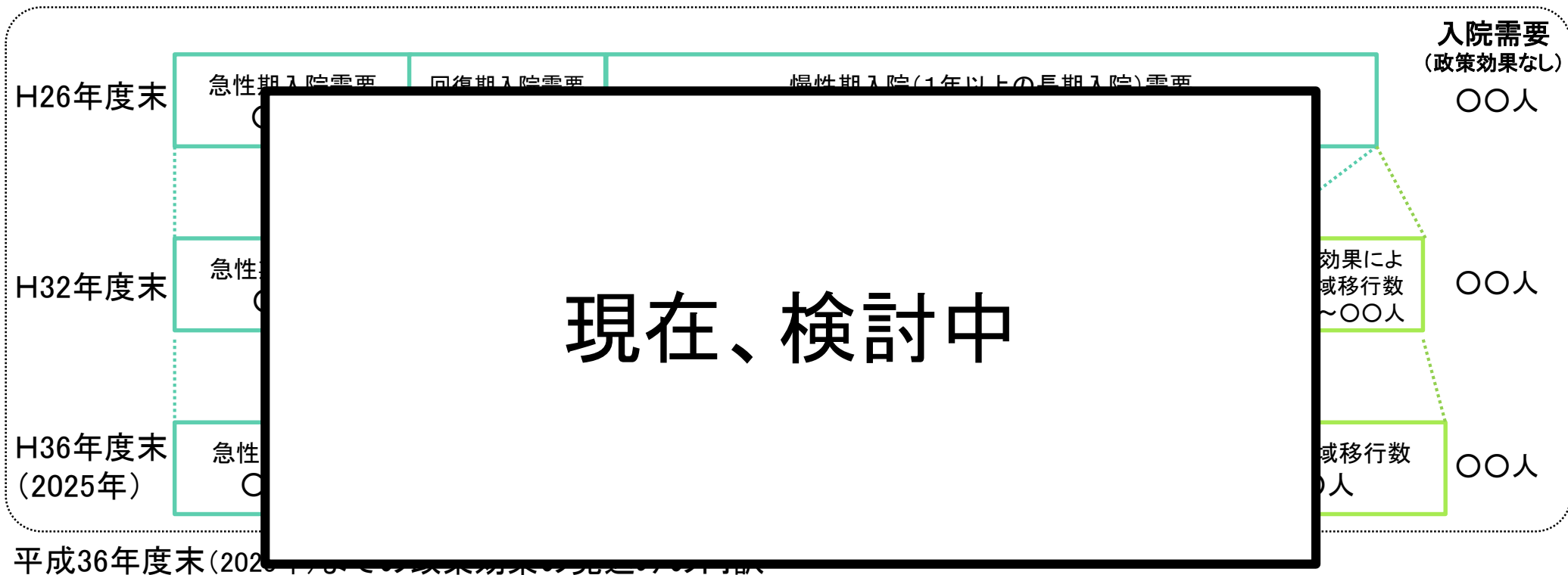
平成29年度の目標

1. 地域主体での地域移行支援・地域定着支援推進研修の実施
2. 保健・医療・福祉関係者による協議の場の検討
3. ピアサポーターの養成・活用

時期(月)	実施内容	担当
H29年 4月～12月	・保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置に向けた検討	障害企画課
8月～ H30年1月	・各研修ブロック(市内16区を4ブロック化)において、保健・医療・福祉関係者による合同研修の実施(予定)	各保健所・障害者基幹相談支援センター(障害企画課・精神保健福祉センター)
8月～ H30年2月	・地域移行支援普及啓発用パンフレット作成	障害企画課
9月	・県と共催によるピアサポーター養成研修(予定)	精神保健福祉センター 障害企画
H30年2月	・県と共催による保健・医療・福祉関係者による合同研修会	精神保健福祉センター

# 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた目標設定（〇〇県）

- 政策効果を見込まない将来の入院需要を推計し、①「地域移行を促す基盤整備」、②「治療抵抗性統合失調症治療薬の普及」、③「認知症施策の推進」による政策効果を差し引いて、入院需要の目標値を設定



## 政策

## 地域移行する長期入院患者数の見込み(政策効果)

① 地域移行を促す基盤整備	継続的な入院治療を要する長期入院患者(認知症除く)以外 (長期入院患者(認知症除く)の30~40%)	〇〇~〇〇人
② 治療抵抗性統合失調症治療薬の普及	継続的な入院治療を要する長期入院患者(認知症除く)の25~30%	〇〇~〇〇人
③ 認知症施策の推進	認知症による長期入院患者の13~19%	〇〇~〇〇人

合計 〇〇~〇〇人